

高齢になっても この町で暮らしたい！

～自分らしい人生の備え～ 地域編

日時

10月6日（月） 10：00～11：30

場所

ウエルフェア土岐 3階 大会議室

内容

- ・人生会議（ACP）について
JA岐阜厚生連 東濃中部医療センター
土岐市立総合病院 緩和ケア認定看護師
中島 愛氏

ACP

人生会議

- ・語ろう！話そう！
大切にしたいことは何ですか
いつまでも元気な地域でいるために

定員

30名程度 （どなたでも参加OK）

令和7年度 土岐市マイエンディングノートをプレゼント！



申し込み

問い合わせ先

土岐市下石町 1060（ウエルフェア土岐内）

土岐市西部地域包括支援センター

Tel：0572-57-8100



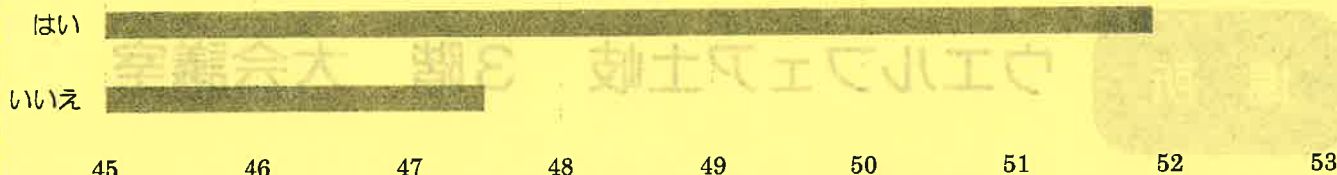
団塊の世代が75歳となる年を迎えました。少子高齢化が進み、独居や核家族が増え、家族が遠方に住んでいる方も少なくありません。昨今、『終活』や『エンディングノート』などの言葉を多く聞かれるようになりました。

しかし中には「死について話をするなんて、縁起が悪い」と思われる方もいらっしゃると思います。

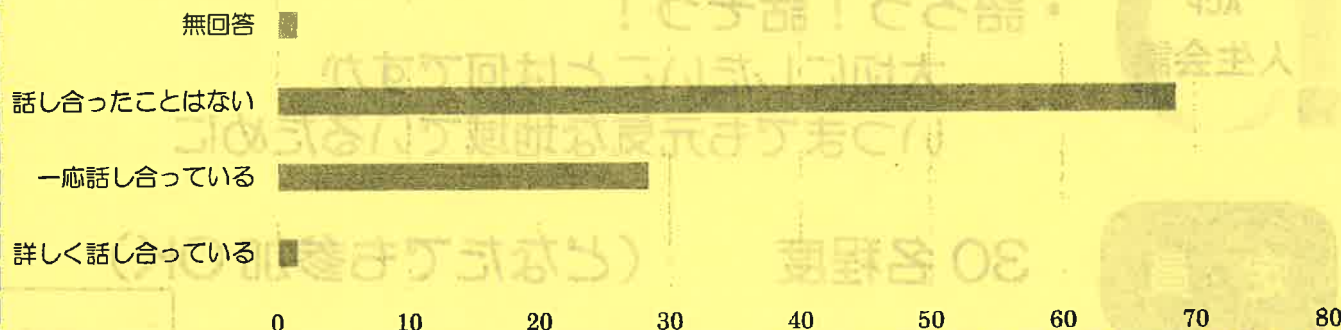
タブーとされてきた話題が、話したいときに話せる…

自身や地域を少し違った角度から眺めてみると、意識も変化するのかもしれませんが。

あなたは、人生の最終段階における医療・ケアに関する希望について、これまでに考えたことがありますか



人生の最終段階で受たいもしくは受たくない医療・ケアについて、ご家族等や医療・介護従事者と詳しく話し合っていると思いますか



人生の最終段階における医療・ケアに関する意識調査報告書より抜粋（厚生労働省）

主役は地域みなさんです！
自分や地域の未来について
一緒に考えましょう

